委託者様による振替口座情報管理型(シングル方式)

■データの内容

a. ヘッダ・レコード

項番	項目	属性	桁数	内容
1	データ区分	数字	1	『1』
2	種別コード	数字	2	『91』
3	コード区分	数字	1	『1』
4	委託者番号	数字	10	当社が定める番号を記録する
5	委託者名	カナ	40	半角カナ文字により左づめ後『スペース』で記録する
6	振替日	数字	4	振替日を月日(例:1月27日は『0127』)で記録する(当日が金融機関休業日の場合でも12日または27日により記録可)
7	ダミー	カナ	62	スペース

b.データ・レコード

項番	項目	属性	桁数	内容
1	データ区分	数字	1	『2』
2	振替金融機関番号	数字	4	預金者が指定する振替先の金融機関番号を記録(ゆうちょ銀行は『9900』)する
3	振替金融機関名	カナ	15	スペース
4	振替金融機関店舗番号	数字	3	預金者が指定する振替先の金融機関店舗番号を記録する ゆうちょ銀行は通帳記号5桁のうち1桁目(『1』)と5桁目(『0』)を除く中3桁を記録する
5	振替金融機関店舗名	カナ	15	スペース
6	ダミー	カナ	4	スペース
7	預金種目	数字	1	預金者の指定する預金種目を記録する 普通(総合)---『1』、当座---『2』、ゆうちょ銀行は『1』を記録する
8	口座番号	数字	7	預金者の指定する口座番号を右づめ前『0』で記録する ゆうちょ銀行は通帳番号8桁のうち8桁目(『1』)を除く先頭から7桁を記録する
9	預金者名(口座名義人)	カナ	30	預金者名を半角カナ文字により左づめ後『スペース』で記録する
10	請求金額	数字	10	振替請求金額を右づめ前『0』で記録する

2024年3月 改訂　C319001

11	新規コード	数字	1	(1)初回請求分、振替口座変更後初回請求分、および初回請求分以降引き続き資金不足以外の振替不能となっている 請求分について、『1』を記録する (2)上記以外の請求分は『0』を記録する
12	顧客番号	数字	20	頭10桁は委託者番号(当社指定) 残り10桁は委託者様が使用する顧客番号(数字のみ)を右づめ前『0』で記録する
13	振替結果コード	英数字	1	(1)請求時は『0』とする (2)振替後、金融機関から連絡された次のコードを当社が記録する 振替済---『0』 資金不足---『1』 取引なし---『2』 預金者の都合による振替停止---『3』 依頼書なし---『4』 委託者様の都合による振替停止---『8』 その他---『9』 (3)振替時に不備のあるデータ・レコードは、金融機関に請求せず当社が『E』を記録する
14	ダミー	カナ	8	スペース

c. トレーラ・レコード

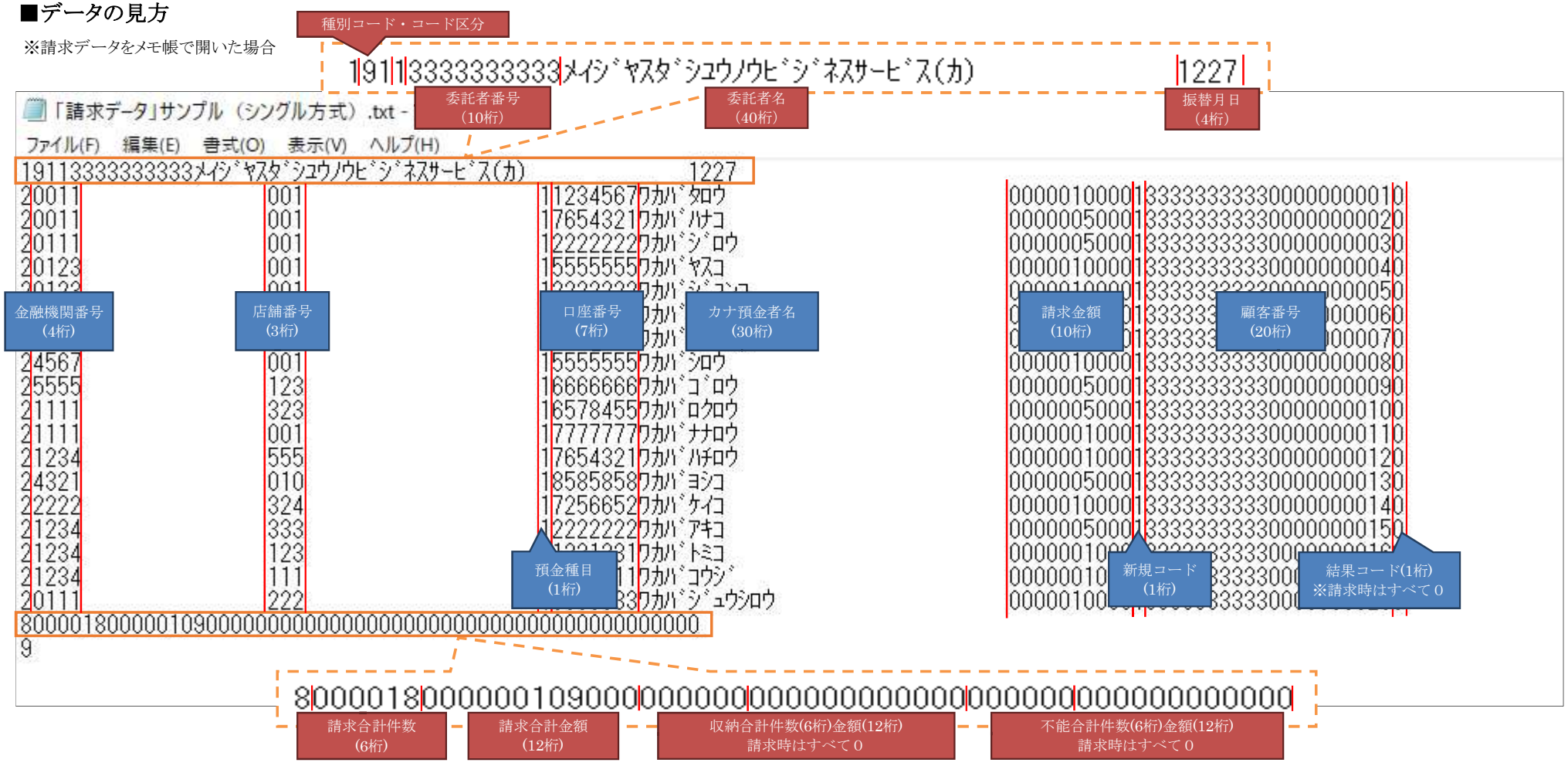
項番	項目	属性	桁数	内容
1	データ区分	数字	1	『8』
2	合計件数	数字	6	データ・レコード件数を右づめ前『0』で記録する
3	合計金額	数字	12	データ・レコードの請求金額の合計額を右づめ前『0』で記録する
4	振替済件数	数字	6	(1)請求時は、すべての桁を『0』とする (2)振替後、振替済の件数を当社が記録する
5	振替済金額	数字	12	(1)請求時は、すべての桁を『0』とする (2)振替後、振替済の請求金額の合計額を当社が記録する
6	振替不能件数	数字	6	(1)請求時は、すべての桁を『0』とする (2)振替後、振替不能件数および不備となった件数を当社が記録する
7	振替不能金額	数字	12	(1)請求時は、すべての桁を『0』とする (2)振替後、振替不能の請求金額および不備となった請求金額の合計額を当社が記録する
8	ダミー	カナ	65	スペース

d. エンド・レコード

項番	項目	属性	桁数	内容
1	データ区分	数字	1	『9』
2	ダミー	カナ	119	スペース

■注意事項

1. 各項目が所定の桁数に満たない場合
   a.『委託者名』、『預金者名』--- 左づめとし、残りを『スペース』とする。
   b.『口座番号』、『請求金額』、『合計件数・金額』--- 右づめとし、前『0』とする。
2. 口座振替データのデータ形式
   a. JIS8単位およびシフトJIS形式を使用文字コードとするテキスト・ファイルとする。
   b. 1レコード120バイト(レコードの区切りは含まない)のシーケンシャルデータとする。
   c. レコードの区切りは改行コード「CR/LF」(16進コード「0D0A」)をセットする。
   d. ファイルの終わりにエンドオブファイル「EOF」(16進コードで「1A」)は不要。

■データの見方

※請求データをメモ帳で開いた場合